凛としてやわらかな

有永（ありなが）イネ スペシャル読み切り36P（ページ）！

"漫画力"がほとばしるスペシャル読み切り

有永イネ

久々登場!

コミックス発売中(新装版・電子版)

短編集「さらば、やさしいゆうづる」

「最果てアーケード」全2巻(原作/小川洋子)

「かみのすまうところ。」全3巻

(すべて講談社刊)

わかった

凛としてやわらかな

Ring-your-words-softly

漫画の終わりに、小学館「ヒバナ」から最新コミックスのお知らせが!

パパにもなると あんまり人と 話さないから 傷むことも減ったがね
ことばのサラに ヒビが入ると やっぱり会話も 億劫になってねぇ

直す
頼もしい ねェ

サリ…
サリ…

ふふ
サリ…

仕事の仕方も 横顔も
無口な トコまで
あんたの じいさまに そっくりだこと

流行り病さえ なけりゃ じいさまだって
まだサラ作りを 続けてたかも しれない
葬式用のサラを 作る人間が いないとって

ゴリ ゴリ
生きてたら 喜んで 作ったろうさ
ゴリ…
ゴリ ゴリ

じいさまが最近の若者を見たら嘆くだろうさ
ガタゴン
最近の奴らは二言三言でサラを使い捨てるって

そんなんだから病気にやられちまう

ゴケッ
ハハハ
あたしなんかこのサラを直し直してもう20年ってんだ

ことばを無駄遣いする人間の気がしれないよ
ハハハ
オッオッ
ゴケーッ

おややかましいと思ったら町長のとこの次男坊じゃないの

注意してやらないと

こら――ッ!! ヒトサマの庭を荒らすんじゃないよ!!

おおっ
森守りのおばさまではないですか

やだなあおばさま 万物に好かれやすい僕ですが今回も例に漏れず彼らの歓迎を一身に受けていただけであってですね…
庭を荒らすだなんて野蛮人のような所業この僕ができるとでも…? それは幼馴染のヤワが一番わかってくれていますよ
ペラペラ
コーケッ
コッコッ
ペラペラ
あと今気付いてしまったのですがおばさま今日はずいぶん質素なサラをお使いで…?
ペラペラ
相変わらず口の減らない次男坊だね
バサ

やめてくださいよ 口が減らないのではなく――
おっと
ボロボロボロ
カシャ

ほうら若いモンはすぐサラをダメにする
フッフッフッフッ

新品はたくさん持っているんです!
!!
ザッ
卑怯だよ!!

おばさま申し訳
ありませんが
リン
ピク

いじめないの

…ハァイ
ピキッ

僕あの
ばあさん
苦手だ
古くて辛気くさい
「ことばのサラ」を
自慢げに
持っちゃってさ
どうせ話すことは
誰が死んだ
誰が病気だ
…そんなこと
ばかりのくせして

だいたいサラを常に
新しくしていかないと
ことばはよどむ
ばかりじゃないか

僕たち若者がことばのサラを大切にしてないって?!
ぬゅ
ぬゅ
キルン
ちがうね!大切にしているからこそサラを新しくしていくんだ
ピシッ
す…
よごさないでという顔
あ
バラ
バラ
バラ
で ヤワ
僕の頼んでた新しいサラはできた?
半透明のサラなんて無理な注文つけちゃったけどさー
これ…

…………
コトン…
僕結婚するんだ

港町の大きな商家の娘さんと来月ね
僕も街で暮らすことになると思う
ミシ
…黙っていて悪かったと思ってるよ

おめでとう

……
君って昔から最低限だよね
バラバラ
おっと

いつもサラをすぐにダメにするのは僕で

君がたちまち新しいのを持ってきてくれたり直してくれて
自分は最低限のことしか口にしないで

バラバラ
自分のためにはちゃんとしたサラは使わないでさ
本当にいつも

いつも
人のため
だけに
ことばを
とっておくんだ

おかあさま！
おかあさま！
リン
葬式用の
サラを使い
なさい
なんで
おかあさまを
助けてあげられ
なかったの!?
お金ならあった
のに なんで
何もできな
かったわけ!?

町長さんの
ところのご次男は
相変わらずね
お金があっても
奥様すらお助け
できないなんて
ねえ
どういう育て方
なさってるの
かしら
あの家も
もうダメね
日頃の
行いでしょ

リン

助けられなかったのは誰のせいでもない
ちがう たぶんぼくのせいだ
ぼくが何もできなかったから
何もできない人間には生きてる意味なんてない
バキッ
……あのねリン
今あなたにできるたった一つのことがあるとすれば
それは生きることだわ

今でも僕が
最も愛する記憶の
一つだよ

ことばがこうして
すぐに崩れ去って
消えてゆく世界で
ヤワ
君のことばは
いつもなんの
ヒビもなく美しい

誰も傷つけず
ただ人を祝福
するためにある

本当に
本当に僕には
もったいない
サラだ

…
結婚式で？
ああ
このサラっ

誓いの言葉か何かに使うと思った？
まあ半透明のサメなんて結婚式か誕生日にしか使わないものな

これはね
カトン
こうするんだ

？

コホ

僕は

僕は君のことが
大好きだった

君の美しいことばたちを
世界で一番愛していたんだ

これまでも
これからも

ジャアー

君にあげられるものなんてこれくらいしか思いつかなかったよ
これで心おきなく僕は死ばかり語るくそったれたこの町を見捨てられる

ヤワ

君は死ぬなよ
カチャキ
キキ

たましいを
サヤ
たましを
僕は君のことが
君
これからも
世界で一番

愛していたんだ
ココッ
コッ コッ
コッ
オッ オッ
コッ
ウコッ
おい サラ作りの チビ
お前何も 話さないって ほんとかよ
お前のじーさんが 病気で死んでから だよな
自分でサラが 作れないから しゃべれ ないのか？
うわ ホントに 返事すら しないぜ
もしかして ことば 知らないとか
アハハハ

そういえば このあいだ 町長ンとこの 奥さん死んだろ
あれ お前のせいじゃ ないかってあの家の メイドが言ってたよ
おれも聞いた あそこの次男坊と お前 仲いいもんな？
サラ作りなんて 葬式くらいにしか 必要ない奴らだからな
みんなお前が 死神だって 言ってるよ
どうせ死ぬなら お前が死ねば よか
だまれ
人にひび割れた ことばを 向けるな
!?
リン
はは
そういうのは 自分のサラを 見てから 言うんだな

見たぞ
死ばかり話す
くだらない
サラだ
でも
ヤワは
違う
君たちは
いのちを
語ることばを
知っているか？

あいにく僕は知っているぞ

おめでとう
おめでとう

お嫁さん
お嫁さんたら
はい

あんた様の住んでいる街では流行り病に効く薬が出回ってるって聞いたがね
ええ
そりゃすごい
この村だと親族を亡くしていない者はいないっていうのに

だがあの薬はたいそう高いのだろう？我々のような身分にはとても
都会の人たちは金持ちばかりだからねぇ
独占されてこっちにはいっさい入ってきやしないのさ
彼らは苦しみとは何かを知らないのでしょうかわいそうに

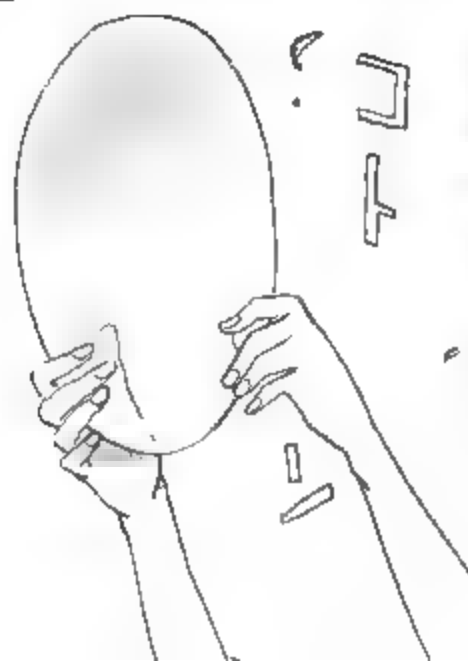
なぁお嫁さまお前さんは誰も亡くしていないのだろう？
……そうですね
そら幸福だ

この世界に人の死を知らない人間がいるとは
パキッ
幸福でうらやましいよ

皆様
そこまでです
す
めでたい席で僕のかわいい花嫁をいじめるのはいかがなものでしょうか
は、
あらやだ いじめてるわけじゃあないのよ
ねぇ？
坊ちゃんたら人聞きが悪ィなあ
ハハハハハ
ごめんね 君が気に病むことはないよ

リン
ヤワ
おい そんな身なりでこんな場に
よせ
しかし
よせと言った
彼女は僕の一番大切な招待客だ
コト

今日は おめでとう

……!

…なんて綺麗なサラだ

あんな色見たことがない

とても美しい心を持った花嫁さんだってひと目でわかった

…それはありがとう

キレ

まさか君が来てくれるとは思わなかったな

来るわ
あなたが選んだ美しい人を見ておきたかったの
ヒビを入れないように慎重にサラを使う人
きっといいことばに囲まれて育ったのね
ヤワ・・
あなたたち二人は

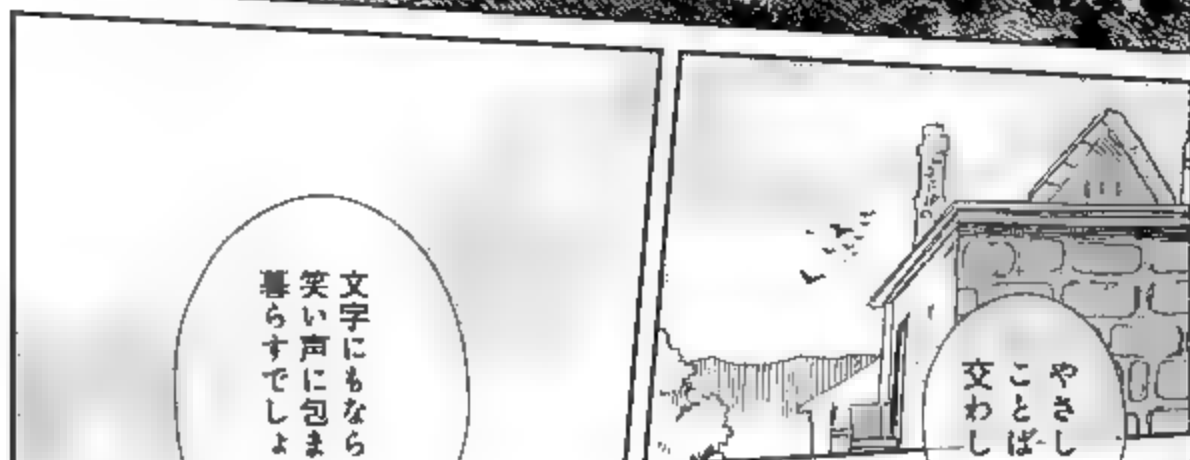
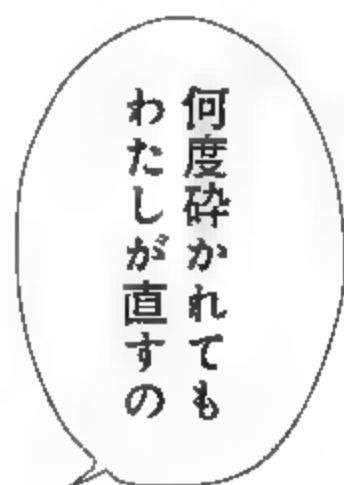
美しい あなたたち 二人は
これから 毎日
やさしい ことばを 交わし
のびやかな 歌をうたい
文字にもならない 笑い声に包まれて 暮らすでしょう
君 今日はよく しゃべるね

最初で最後
だからいいの
ーこの日のために
とっておいたから
最後…？

これからも
わたしの呑みこんだ
ことばは すべて
あなたが話して
くれるわ
カチャ

その代わり
あなたたちが
話しすぎて
砕けたことばは
わたしが
拾い集めて
丁寧に直す

何度砕かれても
わたしが直すの

だから

だから

あなたたち
二人は生きて

まるで
光が降ってきているみたい
…いや

これは光
そのものさ
あなた
何を耳に
あてているの？
ああ

まあ…ヤワさんの？
かけらだけどね
耳を寄せると今でもかすかに何かが聞こえる気がして
これを——
君も聴いてみる？
…………
ええ
……
……ふふ
…何か聴こえた？

ええ

いのちの音が
『おわり』